

5月のできごと

新茶の季節が到来！



▲写真愛好家が茶娘を撮影
 ▲茶畑を背景に野点を楽しむ

第5回おぶちお茶まつり

5月3日 大淵笹場

富士山を背景に茶畑を望むことができる大淵笹場で、新茶を楽しむイベントが開かれ、昨年の1.5倍となる約2000人が訪れました。

もえぎ色の新芽が芽吹く茶畑では、茶娘姿の地元中学生が茶摘みをする様子を、写真愛好家が熱心に撮影していました。

また、茶畑を背景に野点^{のど}が行われたほか、茶葉のてんぷらが振る舞われるなど、来場者はそれぞれに新茶の季節の訪れを感じていました。

富士山ナンバーエリアの絶品が大集合



▲多くの人でにぎわう会場
 ▲富士市の魅力をPR

富士のふもとの大博覧会2017
 5月27・28日 ふじさんめっせ

富士市、富士宮市、御殿場市、裾野市、小山町の4市1町からなる富士山ネットワーク会議とふじさんめっせの共催で毎年行われ、ことしも食や健康に関するブースが一堂に会しました。

2日間で3万9595人が来場し、各地のグルメや特産品を堪能しました。また、ご当地キャラクターによる各市町の魅力PRと写真撮影会も行われました。

会場で開催された「富士のふもとのグルメコンテスト」の結果は広報ふじ7月5日号に掲載します。

「いただきへの、はじまり」を胸に頑張る、富士青春市民を紹介！

第2回

剣道女子「中学最後の夏、市内連覇に挑戦！」

鷹岡中学校3年生 勝又^{このは}好葉さん（14歳・厚原）

剣道との出会いは、中学校入学時の仮入部がきっかけでした。剣道の礼儀を重んじるころや、武道として心身を鍛えるところが好きになり、入部しました。

入部したばかりのころはなかなか試合に勝つことができず、あまり自信を持てずにいましたが、顧問の先生や先輩方から熱心なアドバイスをいただき、日々の練習を頑張ることで、弱かった精神力を鍛えることができました。

今では、大柄な選手にも有効で、

一瞬のすきを逃さず突く「^{こて}小手」が一番の得意技になり、男子選手にも臆することなく、自信を持って試合ができるようになりました。学校生活や勉強でも、剣道で鍛えられた精神力を生かし、文武両道を意識して取り組めるようになりました。

これから、夏の中体連市内大会までさらに練習を重ねて、鷹岡中学校剣道部女子キャプテンとしてチームを引っ張り、団体戦・個人戦ともに優勝を目指し、剣道部として市長杯2連覇に貢献したいと思います。



迫力ある練習風景

